

イノベーションと技術的負債のせめぎ合い

プロティビティの調査によると、世界中のテクノロジーリーダーがイノベーションを促進し、ITの価値を最大化するための新しい方法を模索していることが明らかになりました。

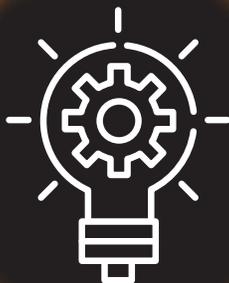
イノベーションの目標や戦略はさまざま

79% がイノベーションの目標を明確に定義している

54% が明確なイノベーション戦略を認識している

58% がイノベーションに特化した専門のラボやシンクタンクを設立している

36% が革新的な組織を維持するために最も重要な要素として、イノベティブな文化の育成を重視している



どの分野にイノベーションのリソースを投入しているか

42% 現行システム、製品およびプロセスの最適化

29% 不確実性に対するレジリエンスを構築

29% 成長

イノベーションがセキュリティの懸念を高める

82% の組織がイノベティブな技術の導入に起因するセキュリティリスクに強い懸念を抱いている

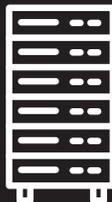


技術的負債は依然として大きな負担となっている

IT予算の**31%**を占める

管理するためにITリソースの**21%**を必要とする

70% 近くが、技術的負債がイノベーションに必要な能力に大きな影響を与えていると考えている



優秀な人材の獲得と維持がテクノロジーの活用とイノベーションを促進する原動力となる

イノベーションを阻害するスキル関連のギャップのトップ:

37% デザイン思考

37% ソリューション・アーキテクチャー

35% 企業アジリティ



現在使用している技術、今後3年以内に活用を予定している技術:

AI・機械学習

49% 現在

27% 今後3年間

メタバース

8% 現在

34% 今後3年間

プロティビティは、2022年第4四半期に、世界中のCIO、CTO、CISO、その他の技術担当役員1,000人以上を対象に、多数の地域、産業、組織規模、役割におけるイノベーションと技術負債に関する調査を実施しました。

詳しくは、レポート(www.protiviti.com/gl-en/global-technology-executive-survey)をご覧ください。